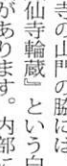


ぐんま！トリビア図鑑

お寺の山門の脇には、『鳳仙寺輪蔵』という白い蔵があります。内部には魔荷車「まにぐるま」があり、中心の柱軸には八面の経架（お経を納める棚）が設置されていて、手押しで回転できる構造になっています。

経架の正面には、双跏趺（ふたまたまたがひだし）の大士（おとうし）さんだしいじょうぎ鎮座しており、こちらが中国の南北朝時代に仏教

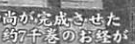


経架の正面には、双林大士(そうりんだいし)が鎮座しており。こちらは中国の南北朝時代に仏教の普及に貢献した人物で、經典を守護する為にお祀りされています。

こちらは、18世紀後半の天明年間に製作されたと伝わっており。輪藏の中には、魔荷車の柱軸には八面の経架お経を納める棚が設置されていて、手押して自在に回転させられる構造になっています。

経架には、鉄眼(てつ

、ヨコ20字が刻まれ、四百字が収まっていて、これが現在の400字詰め原稿用紙と同じ形式になっています。今回は、

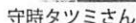


げん」という和尚が、江戸時代中期に固定の版木で印刷した「一切経」というお経が6,956巻納められております。

「一切経」は漢字に記されたお経の集大成で、鉄眼は、「一切経」を完成させるために17年間もの間に、全国を行脚して資金を調達しました。鉄眼版の「一切経」が残っているのは全国でも数箇所くらいしかなく、非常に貴重な財産です。

發行
桐生山鳳仙寺
桐生市梅田町一丁目五八
電話〇二七七 三三一七
FAX 〇二七七 四〇一六〇〇

5月12日(金)境内にて、
守時タツミさんのライブが開催されました。
景色の見える音楽会」と題したピアノライブは、お寺で何回かやらせていただき恒例のイベントとなっています。今回は新アルバム「MOTTAINAI SOUND 8」の発売を記念し、鳳仙寺以外にも福島県飯舘村、広島県



守時タツミさんの
ライブが開催されました。

こちらが、納められているというところで取材をしていただきました。

その他に、「天井画」

由良成繁公の墓」「大野八右衛門の墓」を番組内でご紹介してくれました。

私(副主職が、番組進行役として出演させていただきますました。なかなか緊張をいたしました。寺宝をとても詳しく15分にわたりご紹介していただきましたとても有り難いことです。



原稿用紙のルーツは一切紙だった



令和4年4月1日～令和5年3月31日

[illegible]

内訳・普通預金残高	2,938,031
現金残高	0
合計	2,938,031

令和5年4月29日

上記の通り会計報告申し上げます

鳳仙寺護持会筆頭總代 石原 竹雄 

風仙寺護持会 金計 坪井 良樹

令和5年4月22日

会計監査の結果、適正に処理されている事をご報告申し上げます

鳳仙寺総代 監査 内野正章

令和4年4月1日～令和5年3月31日

令和4年4月1日～令和5年3月31日			
収入の部	金額	支出の部	金額
前年度繰越金	22,777,732		
振替会より入金	3,000,000		
利息8/21	120		
利息2/19	123		
		小計	
		次年度繰越し残高	24,777,015
合計	24,777,015		24,777,015

内訳・修繕積立金残高	24,772,015
現金残高	0
合計	24,772,015

令和5年4月29日

上記の通り会計報告申し上げます

鳳仙寺護持会筆頭総代 石原 竹雄 (印)

图1 图例

令和5年4月22日

会計監査の結果、適正に処理されている事をご報告申し上げます。

鳳仙寺總代 内野正章 

の修繕や道路の補修・舗装工事などお寺の維持管理に支出をしています。

◎収入の部

・令和4年度護持会費と繰越金です。

◎支出の部

・曹洞宗宗務庁宗費・曹洞宗本部へ収める宗費です。

・婦人会の助成金です。

・郵便振替の手数料です。

・常磐殿のクーラーを2台購入しました

◆「鳳仙寺護持会」は、2,938,031円残高です。

◆「特別会計・修繕積立金」は、24,772,015円です。

以上会計報告となります。

沖繩慰霊大行進

6月23日「沖繩慰霊の日」。今から78年前に、沖縄戦が結了された日に毎年、平和記念公園にて追悼法要と慰霊大行進が行われています。

今回ご縁をいただき日蓮宗青年会、琉球山法華経寺、全日本仏教青年会事業に、日本青年会議所



梯梧之塔



沖繩慰霊大行進

そんな、あまり知られず訪れる方が少ない慰霊碑を私たちが回りました。そういう状況にある事も、長年慰霊を続けている友人のお坊さんである岸さんや地元の方にお話を聞かないと知らないことばかりでした。岸さんの祖父は、戦後から沖縄で遺骨収集をしていた僧侶です。

戦争の残酷さや悲しさは皆痛いほどに知っているはずなのにまだ世界で

『ひめゆりの塔』です。そこには、平和祈念資料館もあり、修学旅行生も沢山訪れて、みんな手を合わせてお参りが多い場所です。

しかしながら、その隣の敷地には「梯梧之塔」(でいこのとう)があります。ここには、私立昭和高等女学校の生徒さんが眠る場所ですが、訪れる方は少数です。



読経の様子

第34回「写経の会」のご案内

■人数 20名くらい
■参加費 1,000円

第34回写経の会開催のご案内です。秋のお彼岸の期間中です。日常の喧噪を離れ、静かなお寺で心落ち着くひとときを過ごしましょう。

持参品 小筆(または、筆ペンでも可)・フンチン

■写経用紙(半紙)、手本、簡易硯、墨汁は用意いたします。

■日時 9月24日(日) 13時半より

■場所 常磐殿

14時45分 読経
15時00分 解散

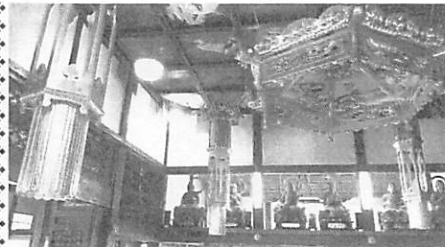
※締め切りは9月23日(土)まで。

※参加ご希望の方は、電話かFAXにてお申し込みください。

◆お申し込み・お問い合わせは お寺まで
電話 0277-32-1177
FAX 0277-40-6000

写経

天蓋・幢幡の修理中です



天蓋・幢幡の修理

本堂の中央にある金色の飾り、真ん中にあるのが天蓋(てんがい)です。その脇に下がっているのは幢幡(ちやうばん)です。

どうぼん」と呼ばれるもので、その双方には飾りが付いていて、ひもで吊してあります。

最近、劣化により飾りが落下してしまいましたので今回は、京都の仏具屋さんに修理をお願いしております。ひもで吊していましたが、ステンレスワイヤーに、飾りの破損を直して、綺麗に埃をおとします。少し寂しいようですが完成したら是非ご覧下さい。

御詠歌とまなびと笑顔

来る10月19日(木)午後1時より、前橋市の昌賢学園まえばしホールにて、曹洞宗群馬馬県宗務所主催の梅花流群馬県奉詠大会65周年記念公演「御詠歌とまなびと笑顔」が開催されます。

県内御寺院に所属の講員さんによるご詠歌の奉詠、精進料理教室をされている高梨尚行老師によるご法話、三遊亭王楽師匠による落語が開催されます。

副住職と駒澤大学高校での同級生になります。予約が無く入場無料です



御詠歌とまなびと笑顔

坐禅と朝粥の会

毎月一日(正月を除く)朝七時より八時頃まで坐禅と朝粥の会を行います。(会費無料)



一般墓地

緑の林に囲まれた落ち着いた雰囲気です。ゆったりとした南向き。お車でお参りできます。

一区画 35万円より

永代供養

お墓の供養祭祀の継承者のいない方、またご事情により、将来お墓を継承できない方のため当霊園が責任をもって、永代にわたって供養し、おまもりいたします。お子様のいないご夫婦や生涯独身でいられる方々に、やすらぎとご安心をお約束します。

永代供養費 20万円より



永代供養塔